

折たたみテーブル

取扱説明書

折たたみテーブルを快適にお使いいただくための大切な内容が記載されています。お使いになる前によくお読みいただき、また必要なときにはいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

折たたみテーブルの特長

- 折たたみ式
- 天板高さ調節
- 身体の大きさに合わせて天板のくりカットアウトが可能
- 温かみのある天然木使用（天板は集成材）



目次

- 安全にお使いいただくために……P1・2
- 各部の名称……P3
- 製品構成……P3
- 仕様……P3
- 使用前点検……P3
- お手入れ・メンテナンス……P3
- 各部の取り扱い……P4

- ⊘ この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

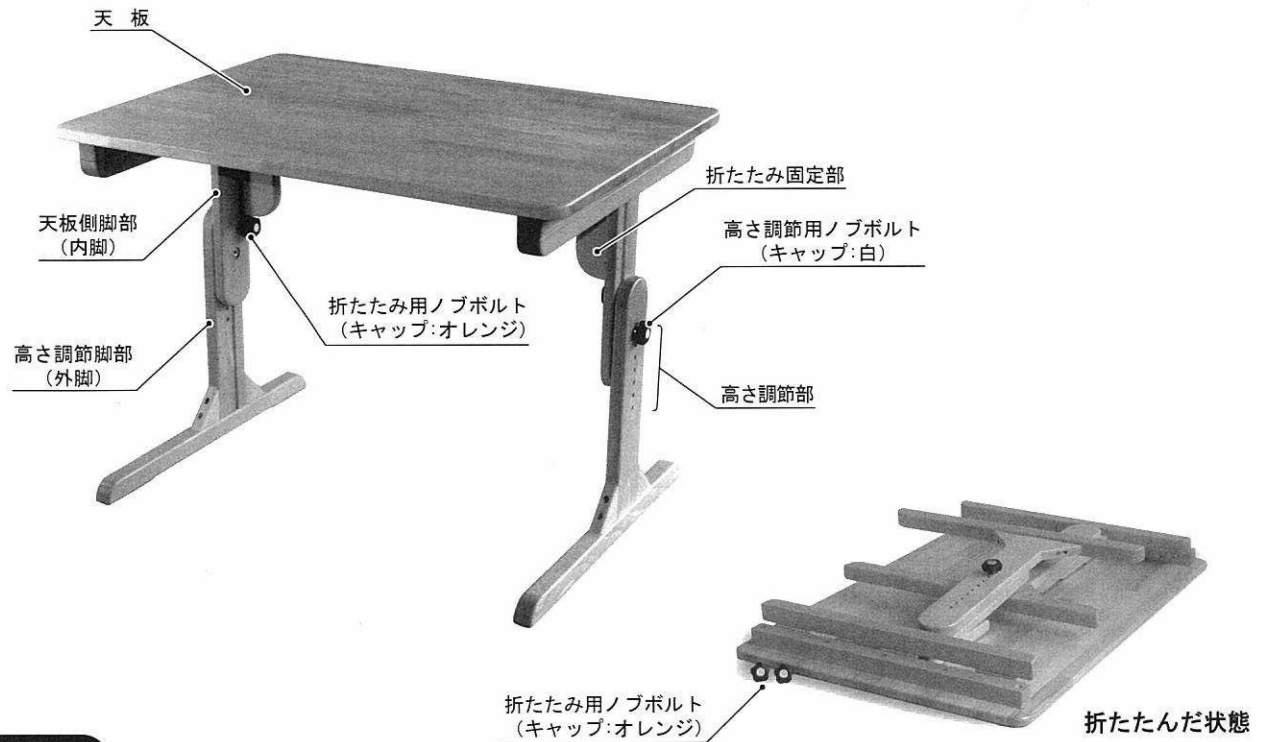
● **警告** (使い方を誤ると、死亡または重傷を負う可能性が想定される事項です。)

- ⊘ 傾斜のある場所では使用しないでください。
- ⊘ 天板の上に座ったり立ったりしないでください。
- ⊘ 床によってはテーブルが動きやすくなることも考えられます。天板に手をついていすに座ったり立ったりする場合は、テーブルが動いたりしないことを確認してから動作に移ってください。
- ⊘ フレームのひび・割れ、各部が破損した状態での使用はしないでください。
- ⊘ 折たたみ操作を子供にはさせないでください。
- ⊘ 火気に近づけないでください。フレーム本体が熱くなり火傷したり、火事になるおそれがあります。
- ⊘ 改造や分解はしないでください。

● 注意 (使い方を誤ると、人が傷害を負う可能性、または物理的障害が 発生する可能性が想定される事項です。)

- ❗ 折たたみ操作のときは各部が連動して動きます。指などをはさまないように注意してください。
- ❗ いすの乗り降りの際など、天板の一方や角の方に強く体重をかけると、転倒のおそれがあり危険です。手をつく位置を確認しながらゆっくりと体重をかけてください。
- ❗ 周辺に小さなお子様がいるときは、指や手足をはさむなどして、けがをするおそれがありますので十分に注意して使用してください。
- ⊖ 子供の遊び道具として使用しないでください。
- ⊖ 天板にぶらさがったりしないでください。
- ⊖ 天板の上に重いものを積み上げないでください。
- ⊖ 組み立てのとき、ノブボルトを無理に締めこまないでください。ノブボルトを締める際、回すのが固いと感じたときはノブボルトのネジ山が傷んでいる、ネジ穴がきちんと合っていない、またはフレームのひずみなどが考えられます。無理に締めこまずに取り扱い業者にご相談ください。
- ⊖ 保護者・介助者等が寄り掛かったり、腰掛け・踏み台として使用しないでください。
- ⊖ 気温の差の激しい場所や異常に高温な場所(車中など)に製品を放置しないでください。天板や脚部がそるなどして歪みができるおそれがあります。
- ❗ 各部のガタやねじのゆるみなどは、思わぬ事故につながる可能性があります。定期的に不具合がないか確かめてください。
- ⊖ 製品をゆすったり、踏んだりなどの乱暴な取り扱い、落としたり、たたいたりなど強い力や衝撃を与えないでください。フレームが破損することがあります。
- ⊖ 水にぬれた場合、そのままにしておくとう品に錆びが出たり、木部が傷むおそれがあります。濡れた場合には乾いた布ですみやかに拭きとってください。
- ⊖ 本製品は屋内用です。屋外での使用は控えてください。
- ❗ 保管するときは、湿度の高いところ、雨が降りかかるところを避けて、風通しのよい屋根のあるところで保管してください。

各部の名称

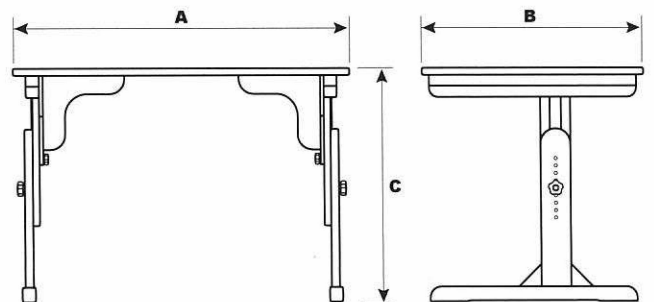


製品構成

	数 量
天板部分 (天板側脚部も含む)	1
高さ調節脚部(外脚)	2
高さ調節用ノブボルト(キャップ:白)	2
折たたみ用ノブボルト(キャップ:オレンジ)	2

仕様

	単位	Sサイズ	Lサイズ
天板大きさ(A×B)	mm	800×600	910×600
天板厚	mm	20	20
天板高さ(C)	mm	480~600	545~705
重 量	kg	8.4	9.2
折たたみ寸法(W×D×H)	mm	800×600×150	910×600×150



使用前点検

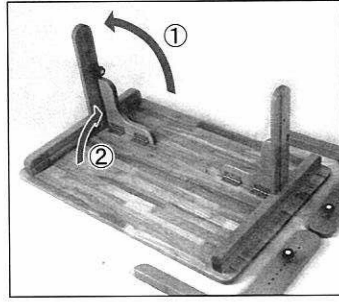
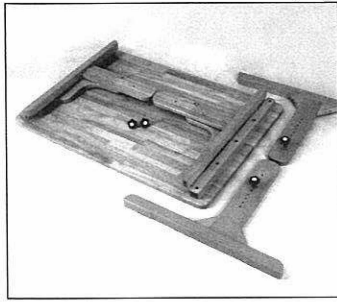
- 組み立て方に間違いがないことを確認してください。
- ネジのゆるみやガタがないことを確認してください。

お手入れ・メンテナンス

- 水をかけて洗わないでください。汚れたときは固絞りしたタオルなどで拭いてください。

各部の取り扱い

●組み立て方



①内脚をひらき②折たたみ固定部を起こして、折たたみ用ノブボルト(キャップ:オレンジ)で、しっかり固定してください。

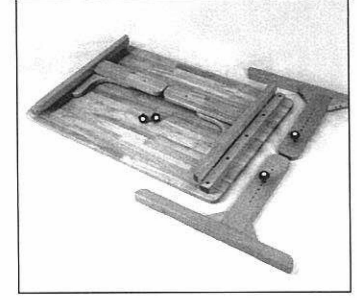
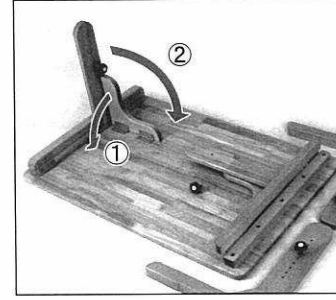
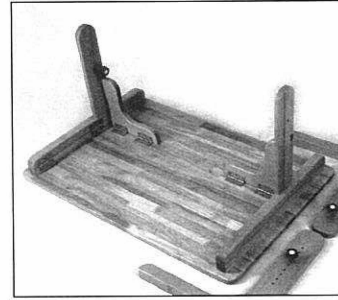
・内脚と外脚の凹凸を合わせて、高さ調節用ノブボルト(キャップ:白)で固定してください。

・テーブルをゆっくりと起こしてください。

❗ 脚の前後の向きに注意してください。左右、同じ穴で固定してください。

❗ ガタつきやゆれがないか確認して、使用してください。

●折たたみ方



・テーブルをゆっくりとひっくり返してください。

・高さ調節用ノブボルトをゆるめて外脚を取り外してください。

・折たたみ用ノブボルトをゆるめて
①折たたみ固定部を倒して
②内脚をたたんでください。

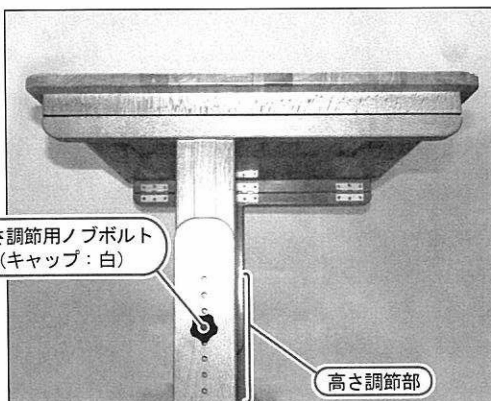
❗ 持ち運ぶときには内脚がひらかないように注意して取り扱ってください。

❗ 床面の状況によっては天板に傷がつくおそれがあります。注意して取り扱ってください。

❗

- ・折りたたみおよび開き操作のときは各部が連動して動きます。指などはさまないよう注意して操作をおこなってください。
- ・周辺に小さなお子様がいらっしゃる場合は、特に注意してください。
- ・傾斜や段差がある不安定な場所では作業をおこなわないでください。
- ・折りたたみおよび開き操作時は床面等を傷つけることがありますので十分に注意して取り扱ってください。

●天板高さ調節



高さ調節用ノブボルト
(キャップ:白)

高さ調節部

使用する状況にあわせて、高さ調節がおこえます。
外脚を固定している高さ調節用ノブボルトをゆるめて外脚を取り外し、調節穴のいずれかでとめ直してください。

❗

- ・脚部の前後の向きをまちがわないように注意して取り付けしてください。
- ・左右同じ高さに調節してください。
- ・調節は片側づつおこなってください。2人がかりで左右同時におこなうとひっくりかえるおそれがあります。
- ・改造して調節穴を増やした状態で使わないでください。強度を損ない、破壊するおそれがあり大変危険です。

取り扱い業者・連絡先

2017. 5. 25